

平成29年度 基本評価調査

施策名	食品衛生対策の推進	所管部局	保健福祉部	作成責任者	保健福祉部長 佐藤 敏	施策コード	04 - 10
		照会先	健康安全局食品衛生課食品安全G (25-911)	関係課	食品衛生課		

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

【総合計画等の位置づけ】

政策体系	大項目(分野)		中項目(政策の柱)		小項目(政策の方向性)		総合計画の指標
	1	生活・安心	(5)	道民生活の安全の確保と安心の向上	B	豊かな食生活を実現する食の安全・安心の確保	HACCP手法による衛生管理導入施設数(累計)
2	経済・産業	(2)	本道の優位性を活かした力強い地域産業の創造	B	地域資源を活かした食関連産業の振興	食品工業の付加価値額	
北海道創生総合戦略			北海道強靱化計画		新・北海道ビジョン	C00303, C05904, C05905	
特定分野別計画等	新・北海道保健医療福祉計画						

1 目標等の設定

現状と課題	政策体系		役割等		施策目標	施策の予算額	
	政策体系	役割等	政策体系	役割等			
<p>・ 安全・安心でおいしい食の一大生産地として、我が国の食料自給に大きな役割を果たしている本道の食関連産業は、本道経済を支える産業として重要な役割を担っているが、その一方で、食品への信頼を揺るがす事件・事故が発生している。</p>	1(5)B	<p>【食品の安全性確保対策】</p> <p>[道]①条例の整備 ②北海道食品衛生監視指導計画の策定 など</p> <p>[国]関係法令の整備 など</p> <p>[札幌市]食品衛生監視指導計画の策定、市内食品施設の監視指導等</p> <p>[関係府庁]厚生労働省</p>	1(5)B	<p>【食肉・食鳥検査の実施】</p> <p>[道]「と畜場法」及び「食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律」に基づく食肉及び食鳥検査の実施</p>	H27	653,458	
	1(5)B 2(2)B	<p>【HACCP導入促進】</p> <p>[道]①条例の整備 ②北海道食品衛生監視指導計画の策定 ③北海道HACCP自主衛生管理認証制度運用 など</p> <p>[国]関係法令の整備 など [札幌市]条例整備等、道と同様</p> <p>[関係府庁]厚生労働省</p>			H28	640,876	
					H29	611,190	

	政策体系	今年度の取組	政策体系	今年度の取組
	今年度の取組	1(5)B	<p>【食品の安全性確保対策】</p> <p>○北海道食品衛生監視指導計画に基づき、道民の健康保護及び道産食品の安全性確保を目的として、食品関係施設の監視指導や、道内で流通する食品等の検査を実施する。</p> <p>○北海道食品衛生監視指導計画の重点的な取組事項に有毒植物による食中毒発生防止を掲げ、ハンドブックの配布やホームページの掲載等を通じ道民への注意喚起を行うこと。</p>	1(5)B
1(5)B 2(2)B		<p>【HACCP導入促進】</p> <p>◎HACCPの考え方に基づく自主衛生管理の導入を促進し、HACCPに取り組む食品事業者を増やしていく。</p> <p>○道独自のHACCP評価事業及び北海道HACCP自主衛生管理認証制度の活用などにより、食品事業者への技術的支援や人材育成等の講習会の実施。</p> <p>○消費者の認知度を向上させるため、包括連携協定企業等とのイベント開催や北海道HACCP認証食品のガイドブック作成配布、道HACCPのマスコット「ハサップくん」を活用した普及啓発。</p> <p>○北海道食の輸出拡大戦略推進本部に参画し、関係部局と連携を図る。</p>		

<前年度意見への対応>

前年度付加意見 (二次政策評価における付加意見の内容)	<p>【施策目標の達成状況(目標達成に向けてさらなる取組が必要)】</p> <p>目標達成に遅れが見られる「食品の安全性確保対策」の促進に向け、関係部局や関係機関の連携により、HACCP導入を担う人材育成の充実を図るなど、より実効性の高い取組となるよう検討すること。</p>	付加意見への所管部局の対応 (H29年3月末時点)	<p>【施策目標の達成状況(目標達成に向けてさらなる取組が必要)】</p> <p>これまでHACCPに興味を示していない者を含め、広く食品事業者に対し、HACCPの考え方についての知識を普及することにより、HACCPに取り組む事業者を増やしていく。</p> <p>また、HACCPに取り組む事業者に対しては、関係部局と連携した人材育成のための講習会を引き続き実施するほか、現地に赴き施設の状況に応じた技術支援を実施する。</p>

Do & Check 施策評価

1-2 取組の結果

(1) 取組の実績と成果

政策体系	実績と成果等	関連する計画等			更に取り組が必要な事項
		北海道創生総合戦略	北海道強靱化計画	新・北海道ビジョン	
1(5)B	<p>【食品の安全性確保対策】</p> <p>食品衛生監視指導計画に基づき、食品関係施設に対する立入検査(62,442件)、道内に流通する食品の検査(3,786件)、食中毒の発生防止に関するリーフレット配布(48,959枚)等を実施した。これらの結果、3,806件の違反事例を発見し、改善を図っている。また、道内で発生した食中毒(317件(疑を含む))の調査を実施した。(H28年度)</p>			C05904	
1(5)B 2(2)B	<p>【HACCP導入促進】</p> <p>道内の食品関係事業者を対象としたHACCPの専門知識習得に係る講習会を経済部と連携して行うとともに、HACCPの有用性に関するセミナーを実施した。</p> <p>また、包括連携協定を活用し、道内企業および消費者を対象にHACCPに関するPRを11回実施したほか、北海道HACCP認証制度を紹介するガイドブックを道内企業および消費者を中心に10,000部配布し、普及啓発を行った。</p> <p>これらの結果、平成28年度は新たに186施設がHACCP手法による衛生管理を導入し、道内の導入施設数は合計868施設となった。</p> <p>また、北海道食の輸出拡大戦略推進本部員会議ワーキンググループ会議において、関係部局の取組内容について情報共有した。</p>			C00303 C05905	
1(5)B	<p>【食肉・食鳥検査の実施】</p> <p>「と畜場法」及び「食鳥処理の事業及び食鳥検査に関する法律」に基づくと畜検査(牛:約20万頭、豚:約100万頭等)及び食鳥検査(約4,020万羽)を実施し、食肉、食鳥肉の衛生を確保した。(平成28年度)</p>				

(2) その他の取組の成果等

<p>国等提案・要望状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> 食品関係業界団体にHACCP導入の取組みを働きかけるとともに、消費者の認知度を高め、HACCP導入の機運を醸成するよう厚生労働省に要望した。(平成28年8月) 輸入食品の増加が予想されるため、輸出国政府に対して安全性確保の徹底及び輸入食品の監視体制を強化するよう厚生労働省に要望した。(平成28年8月) 	<p>施策に関する道民ニーズ</p>	<ul style="list-style-type: none"> 食品衛生監視指導計画を策定する際にパブリックコメントを実施。H29計画を策定する際、監視指導の強化等について2件の意見が寄せられ、計画に反映した。(平成29年2~3月)
------------------	--	--------------------	--

平成29年度 基本評価調書

施策名	食品衛生対策の推進	施策コード	04 - 10
-----	-----------	-------	---------

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)	Do & Check 施策評価
---------------------------------------	-----------------

2 連携の状況

2-2 連携の取組状況

(1) 施策間・部局間の連携

(1) 施策間・部局間の連携

政策体系	連携内容	連携先		取組の実績と成果
		施策コード	関係部・関係課	
2(2)B	HACCPの導入を促進するため、経済部食関連産業室の「北海道の食品製造業を支える人材育成事業」との連携により、人材の育成を実施。	N0501	経済部食関連産業室	道内の食品関係事業者を対象に、HACCPの専門知識に関する講習会を実施するとともに、HACCPの有用性等に関するマーケティングセミナーを実施し、人材育成及び普及啓発を行った。
-	HACCP導入が認証条件となっている環境生活部のエゾシカ肉処理施設認証事業と連携し、認証施設の増加を図る。	N0302	環境生活部エゾシカ対策課	昨年10月からの運用を開始し、環境生活部エゾシカ対策課との間で打ち合わせを実施し、当課から必要な助言を行った。
1(5)B	豊かな食生活を実現する食の安全・安心の確保を推進するため、関係部局と連携しながら、HACCPの推進を含めた食の安全に関する各種取組を実施する。 環境生活部及び農政部とともに消費生活安定会議幹事会食品安全部会を開催し、食品の安全性や品質等に関する消費者からの通報を関係部で共有、一元的に管理するとともに、国等の関係機関と連携するなど、適切な措置を実施。	N0307	環境生活部消費者安全課	毎月部会を開催し、食の安全性に関する通報について、関係機関が情報共有し、適切な措置が実施されていることを確認した。
		N0601	農政部食品政策課、農産振興課	
1(5)B 2(2)B	水産林務部と連携して、HACCPによる自主衛生管理の推進を図るなど、道産水産物の安全性確保対策を実施。	N0704	水産林務部水産経営課	水産林務部と連携し、EU向けに輸出するホタテガイの生産海域の管理を行うとともに、対米輸出水産食品取扱施設36施設、対EU輸出水産食品取扱施設18施設に助言指導を行い、HACCPによる自主衛生管理の推進を図った。

(2) 地域・民間との連携・協働

2-2 (2) 地域・民間との連携・協働

連携内容	連携先	取組の実績と成果
道内の食品業者で組織される公益社団法人北海道食品衛生協会と連携し、食品衛生知識の普及啓発に努めるほか、食品業者による自主衛生管理の向上を図る。	公益社団法人北海道食品衛生協会	平成28年8月の食品衛生月間において、公益社団法人北海道食品衛生協会と連携し、食品衛生に係る街頭啓発パレードや垂れ幕・のぼり等による広報活動のほか、食品営業施設への巡回指導を実施した。

平成29年度 基本評価調書

施策名	食品衛生対策の推進	施策コード	04 - 10
-----	-----------	-------	---------

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1) Do & Check 施策評価

3 成果指標の設定

3-2 成果指標の達成度合

主① 指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	D	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
	基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H37					
HACCP手法による衛生管理導入施設数(累計)	基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H37	年度	H28	H29	進捗率	HACCP導入施設数は、平成27及び28年度の各年度とも約180施設増加しており、導入は着実に進んでいるが、HACCPの導入には、設備投資や高度な専門知識が必要であるという誤解や、人材及びHACCP導入のノウハウの不足などの課題があり、平成28年度の目標には達していない。
	基準値	511	目標値	1,020	最終目標値	1500	目標値	960	1,020	1500	
【指標の説明】 HACCPによる衛生管理手法を導入している施設の数		根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式	実績値	868	-	868	
北海道総合計画 新・北海道保健医療福祉計画		1(5)B	増加	$\frac{(\text{実績値}-\text{基準値})}{(\text{目標値}-\text{基準値})} \times 100$		達成率	79.5%	-	57.9%		

主② 指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	-	評価年度	-	達成度合の分析 ほか
	基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H37					
食品工業の付加価値額(億円) (暦年)	基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H37	年度	H28	H29	進捗率	*H26年の数値が基準値であり、現時点でH26年以降の調査結果がないため、算定不可である。 *当施策に対し、HACCP導入による衛生的付加価値向上の観点から関与。
	基準値	5,748	目標値	5,922	最終目標値	6,500	目標値	5,864	5,922	6,500	
【指標の説明】 北海道における食品工業の付加価値額 (工業統計から算出)		根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式	実績値	-	-	-	
北海道総合計画		2(2)B	増加	$\frac{\text{実績値}}{\text{目標値}} \times 100$		達成率	-	-	-		

● 本施策に成果指標を設定できない理由	● 達成度合について					
	達成度合	A	B	C	D	-
	直近の成果指標の達成率	100%以上	90%以上 100%未満	80%以上 90%未満	80%未満	算定不可

平成29年度 基本評価調書

施策名	食品衛生対策の推進	施策コード	04 - 10
-----	-----------	-------	---------

Do & Check 施策評価の一次評価結果(各部局等による評価)

5 一次評価結果

(1)成果指標の分析

政策体系	達成度合の集計					判定	成果指標の分析
	A 100%以上	B 90%以上 100%未満	C 80%以上 90%未満	D 80%未満	- 算定不可		
1(5)B				1		D指標あり	【HACCP手法による衛生管理導入施設数(D)】 ・HACCP導入施設数は、平成27及び28年度の各年度とも約180施設増加しており、導入は着実に進んでいるが、HACCPの導入には、設備投資や高度な専門知識が必要であるという誤解や、人材及びHACCP導入のノウハウの不足などの課題があり、平成28年度の目標には達していない。 ・HACCP導入に関し輸出を希望する事業者などHACCP導入を希望する事業者に対し技術的支援を行うなど、必要な人材育成に取り組む。
2(2)B					1	-	【食品工業の付加価値額(-)】 ・H26年の数値が基準値であり、現時点でH26年以降の調査結果がないため、算定不可。 ・産学官のオール北海道体制による食クラスター活動やマーケティング力に優れた人材の育成、付加価値の高い商品の開発や販路拡大の支援など、各種取組の効果が現れている。 ・経済部とこの指標を共有しており、当施策はHACCP導入による衛生的付加価値向上の観点から関与。
						-	
						-	
						-	
						-	
計	0	0	0	1	1	D指標あり	
	2						

(2)取組の分析

基準1 (施策の推進に当たり対応すべきもの)		対応している (○あり→対応している)	対応しているとする理由
1	計画した取組を着実に進め、かつ社会情勢や道民の要請等を踏まえた課題等に対応しているか	○	パブリックコメントの結果を踏まえ、毎年度策定する北海道食品衛生監視指導計画に基づき、食品の検査、監視指導、HACCP講習会等を実施しており、実施結果についてもホームページで公表している。
基準2～4 (施策の推進に当たり取組が認められる)		取組がある (○あり→取組がある)	取組があるとする理由
2	施策の推進に当たり、国等に要望・提案を行い、実現に向けて進捗しているか	○	HACCPの導入を促進するため、HACCP導入の機運の醸成や未導入施設への支援などについて、国に要望している。
3	道民からのニーズを的確に把握し、施策推進に役立っているか	○	毎年度、北海道食品衛生監視指導計画の策定の際にパブリックコメントを実施することにより、道民の意見を把握し、同計画に反映している。
4	施策の推進に当たり、他の施策・部局との連携による成果を確認できるか	○	関係部局とは、HACCPによる講習会の共催や情報共有に係る会議に参加するなど、施策の推進に当たり連携しており、成果が確認できる。
	施策の推進に当たり、地域・団体との連携・協働による成果を確認できるか	○	食品衛生関係団体と連携して、消費者啓発や食品等事業者への衛生指導等を実施しており、成果を確認できる。
判定 (基準1が「○」で、かつ基準2～4のうち1つ以上に「○」がある→a、それ以外→b)			a

(3)総合評価

成果指標の分析	取組の分析	総合評価
判定(計)	判定	
D指標あり	a	課題等はあるが引き続き推進

(4) 対応方針(次年度に向けての課題と今後の方向性)

対応方針			(関連する計画等)		
対応方針 番号	政策体系	内 容	北海道創生 総合戦略	北海道強 靱化計画	新・北海道 ビジョン
①	1(5)B 2(2)B	【HACCP導入促進】 ・HACCP導入に関し、輸出を希望する事業者などHACCP導入を希望する事業者に対し技術的支援を行うなど、必要な人材育成に取り組む。			C00303.C05905
②					
③					
④					
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					

平成29年度 基本評価調書

施策名	食品衛生対策の推進	施策コード	04	—	10
-----	-----------	-------	----	---	----

Check 施策評価・事務事業評価

6 二次評価結果（知事による評価）

（1）施策評価

付 加 意 見	
---------	--

（2）事務事業評価

意見区分	整理番号	事務事業名	二次政策評価意見

平成29年度 基本評価調書

施策名	食品衛生対策の推進	施策コード	04 - 10
-----	-----------	-------	---------

Action 施策・事務事業評価

7 施策評価結果の反映（各部局等が実施）

（1）一次評価結果への対応

対応方針 番号	対 応
①	<新たな取組等> 技術的支援として、保健所による事業所への立ち入り・現地指導を随時実施した。人材育成の取組として、HACCP基礎・専門講習会等を開催した。
②	
③	
④	
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	

（2）二次評価結果への対応

意見区分	所管部局の対応	意見区分	所管部局の対応

平成29年度 基本評価調書

施策名	食品衛生対策の推進	施策コード	04 — 10
-----	-----------	-------	---------

Action 事務事業評価

8 事務事業評価結果の反映（各部局等が実施）

（1）一次評価結果への対応

区分	方向性	見直し検討	拡 充	現状維持	縮 小	統 合	廃 止	終 了	合 計	次年度新規事業 (予定)
評価結果		1 事業	0 事業	14 事業	1 事業	0 事業	0 事業	2 事業	18 事業	
反映結果		- 事業	0 事業	15 事業	1 事業	0 事業	0 事業	2 事業	18 事業	0 事業

整理番号	事務事業名	一次政策評価 結果(再掲)	H30年度の 方向性
0612	食品衛生監視費	現状維持	現状維持
0613	食品衛生監視費(義務的経費)	現状維持	現状維持
0614	食品衛生検査費	現状維持	現状維持
0615	食品衛生強化対策費補助金	現状維持	現状維持
0616	乳肉及び水産食品衛生指導費	現状維持	現状維持
0617	生活衛生広域監視指導事業費	現状維持	現状維持
0618	HACCP対策推進事業費	見直し検討 (指標)	現状維持
0619	輸出食品加工施設HACCP導入促進事業費	終了	終了
0620	と畜検査費	現状維持	現状維持
0621	と畜検査費(維持費)	現状維持	現状維持
0622	食鳥検査指導費	現状維持	現状維持

整理番号	事務事業名	一次政策評価 結果(再掲)	H30年度の 方向性
0623	食鳥検査指導費(維持費)	現状維持	現状維持
0624	食鳥検査指導費(義務の経費)	現状維持	現状維持
0625	食品衛生指導諸費	現状維持	現状維持
0626	牛海綿状脳症検査費	縮小	縮小
0627	狂犬病予防対策費	現状維持	現状維持
0628	養成施設指定等事業費	現状維持	現状維持
0629	釧路保健所牛海綿状脳症等検査棟解体工事事業費	終了	終了